

OISA NEWS

OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION

2007. 4

42

発行：大分県情報サービス産業協会
会長 郷司 潔
<http://www.oisa.jp>
編集：広報委員会
事務局：大分市城崎町2-6-31
(大銀コンピュータサービス(株)内)
TEL (097) 537-5918
FAX (097) 534-4545
印刷：佐伯印刷株式会社

社団法人 大分県情報サービス産業協会

CONTENTS

2007年大分県情報サービス産業協会新年例会	2
2007年新年特別講演会	3
平成18年度第2回視察研修旅行・My Boom	4
平成18年度『技術研究会』発表会開催	5
第15回サウンズコンテストON THE COMPUTER開催	6
フレッシュさん紹介	8

由布岳春の頃（由布市湯布院町）



2007年 大分県情報サービス産業協会 新年例会 …常にコンプライアンスを念頭において…



郷司会長新年あいさつ

平成19年のOISA新年例会が、1月22日トキハ会館にて来賓並びに会員企業多数出席の中盛大に開催され、冒頭、郷司会長より新年の挨拶がありました。

新年例会会長挨拶

皆さん明けましておめでとうございます。今年も元気で新年をお迎えのことと思います。今年には猪年であります。私は猪の一番の特徴は元気だと思っています。今年も元気でやっつけようと思っています。

最近の情報化のスピードはここ数十年、まさに猪突猛進の感があります。複雑怪奇な情報化時代になっており、ふりかえっても、インターネットに始まり、ブロードバンド、ユビキタスなど、つぎからつぎへ新しい技術がでてまいりました。われわれは、このような技術をいつも追いかけて、ゆっくりしている暇がないのがこの業界だと思いま

す。人間は変化が激しいと迷います。そして迷ったら基本に返れという昔の言葉があります。私もそうですが、このような変化の時代だからこそ迷ったら基本に戻る必要があるのではないのでしょうか。

日本の情報化は政府による「e-JAPAN」計画によりインフラは相当に整備されては来ましたが、システムの「利活用」と言う面ではまだまだこれからという状況だと思っています。そしてさらに「U-Japan」構想にそって、よりいっそうの情報化が進められていくのではないのでしょうか。そして行政、自治体の申請、入札などもより電子化されて進んでいくと思われま

す。われわれ業界の人間は、つい技術力に目がいってしまい、何が正しいのか見失いがちですが、今われわれが求められているのはコンプライアンスです。これは、企業倫理を求められていることと思います。われわれ人間は究極的には安全、安心を求めるのではないかと思います。どんなに技術が進もうと、安全、安心でない世界は役に立たないと思います。したがって、われわれは、常にコンプライアンスということを念頭において、事業を行っていかねばなりません。

これからの1年も相当に情報化が進む1年であろうと思いますが、お互いにスクラムを組んで、社会的責任を果たし、よりよい地域の情報化を進めるために頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。新しい年がわれわれ協会にとっていい年でありますように祈念申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

(総務委員会)

GIS といえば、 日建コンサルタント

- 公共・自治体様向けサービス
- 民間・法人様向けサービス

ISO9001/2000 取得 Certificate No.CI/1977

Address:870-0018 大分県大分市豊海3-7-7
Phone:097-534-0313 Facsimile:097-534-6858

E-mail:reception@nikken-c.jp

nikken consultant Inc.

<4月全面改訂予定>URL:<http://www.nikken-c.jp/>

2007年 新年特別講演会

日時：平成19年1月22日
16時～17時30分

場所：トキハ会館

講師：大法輪寺

住職 田口 学法氏

演題：「笑って死ねますか？」

みなさんこんにちは。大法輪寺の田口学法と申します。私は昭和28年別府で生まれました。寺で生まれ寺で育ち、葬式仏教の中にどっぷり浸かって生きてきました。ところが本当にお金のない人たちから、安く葬式を受けて帰ると、そんな安いお金で葬式ができるかと言われていました。それは私も分かります。分かるけれども、お金がないのだから仕方ないじゃないかという思いはありました。それで18年前に自分で湯布院に寺を立てる予定でしたが、何か違うような気がする。ある日、山の上で瞑想していたら、ある場所がピカッと光りました。車の反射かなにかだったかも知れませんが、私は神様がここだよと教えてくれたのだと受け止めました。その場所に行ったところ、私が昔、夢で見た場所だったのです。私はここに苦勞して寺を建てました。まったくお金がない時です。このようにチャンスと言うものは、お金がないとか、忙しいとか、それどころではない時に限ってやってきます。

私は後ろ髪引かれることなく、安心して極楽の階段を登って行くのが供養だと思います。ところが今の坊さんは『お経をあげれば極楽に行ける。』、『戒名も一字でも長いほうが良いところに行けますよ。』と、説いたりします。本当だと思いますか？そんなことはないですよ。私は日ごろの行いだと思います。私は亡くなった方に対して、お金に関係なく出来るだけ長い戒名をつけます。中には戒名は要りませんという方もいます。私はこの人は分かっているなと思いました。

私は人生50年だと考えています。50歳を過ぎて残りの人生は儲けものだと思っています。定年後は社会奉仕です。死ぬまで働かなければなりません。日本の仏教は、葬式仏教です。その原因は檀家制度が考えられます。大法輪寺は檀家制度をとらず、会費なし、寄付なしでやっています。おとといあった葬式の家が、うちの寺の葬式でいいです

か？ときいたところ、実はあるところから寄付をいわれたそうで、それが1口70万で3口お願いします。ほかの親戚は5口お願いしますと言われたそうです。又ある家は葬儀代200万お願いしますと言われたそうです。困って、どこかお金のかからない寺はないかと言うことで葬儀屋から紹介されてうちに話が来ます。大法輪寺を紹介しないように圧力がかかっている葬儀屋があることが判明しました。このような葬儀社は件数が減っております。

私は経営者の方に言いたいのは、どれだけ儲かったのではなく、どれだけの方に喜んでもらえたか？だと思います。儲けようと思っただめです。儲けはあとからついてくるという気持ちで経営してもらいたいと思います。私は神も仏もあるものか、という気持ちではとてもやっていきません。困ったときは神様が助けてくれると思っています。

世の中には、厄年でも厄にならない人がいます。厄なのに厄を跳ね除ける人です。逆に厄でもないのに厄の人もあります。簡単に言いますと物事をいいように解釈する人は、厄が寄り付きません。例えば、転んで怪我をしても、これだけの怪我ですんでよかったと考える人、このような人は厄が寄りません。また、逆に厄を人のせいにする人、このような方は厄を呼び込み、引き付けます。物事をいいように解釈することが大切だと思いました。最近仏教はあまりにも真理を説かないでご利益ばかりいっているところが多いです。信者は集まるみたいですが、ご利益目的に手を合わせてもまったく無駄なことだと思っています。

(総務委員会)



大法輪寺 田口 学法氏

ふるさとのデパート 世界の商品



TOKIWA

本店 〒870-8688 大分市府内町2丁目1番4号 電話(097)538-1111大代表 別府店 〒874-8558 別府市北浜2丁目9番1号 電話(0977)23-1111大代表 Wasada店 〒870-1198 大分市玉沢 電話(097)586-1111大代表

平成18年度 第2回視察研修旅行

平成18年度第2回視察研修旅行を無事に終了することができましたので、OISA会員の皆様に報告いたします。

日 程：2007年2月16日（金）

視察先：日鉱製錬所 佐賀関製錬所
三和酒類株 安心院葡萄酒工房

参 加：13社21名

（企画委員会）



佐賀関製錬所内高台にて

My Boom

新しく「着付け」に取り組みました。昨年夏に隔週で通い始め、今年の初詣に着て行ける程度になりました。

始めた理由は二つあります。一つは、時々参加するお茶会へ着物で出かけたこと。もう一つは、時々カジュアルな着物や夏には浴衣を着て都町へ食事に出かけるって粋じゃないかと思ったこと。どちらかというのと不純な動機のほうが行動を持続できるものです。

カジュアルな着物の中には家で洗えて安価なものが多くあります。もちろんTPOに応じて格の高い着物を着る必要もありますが、それは洋服でも同じこと。着物だけを敬遠しなくてよいのです。また、帯を力づくで締めるのではなくポイントをおさえてうまく結べば、着崩れることもなく食事の際に苦しくなることもありません。（洋装よりたくさん食べられます。）

平らな布から直線に出来ている着物と帯を自分の体型や雰囲気に合わせて個性的に着付けていくのは、一枚の紙から立体を作る折り紙の発想と似ているようにも思います。



日本人ほど着物が似合う民族はいないはず。この特長を自身でも活用し次の世代へもつなげなければもったいない、と着付け体験を通して気づくことができました。

新日鉄ソリューションズ(株)大分支社 堤 律子



OISAニュース原稿募集のご案内

テーマ『私の趣味』と題して趣味、特技等を題材に身近な話題を募集しています。

募集期間＊OISA43号締切日（6月30日）

申 込 先＊OISA広報委員会事務局 大銀コンピュータサービス(株)田崎貴裕

TEL 097-537-4531 FAX 097-534-4545

Mail dcsttasa@oct-net.ne.jp

平成18年度『技術研究会』発表会開催

日時：平成19年2月23日（金）14：30～17：10

場所：第2ソフィアビル（ソフィアホール）



大分大学中島助教授

大分県情報サービス産業協会の技術委員会が主催する平成18年度「技術研究会」の発表会が2月23日に盛況に開催されました。

この研究会は、毎年会員各社の中堅及び若手の技術者が集まって、ソフトウェアの技術研究を共同で行うものであり、今回で10回目となりました。

技術研究は今年度も2部会を設置し、昨年の6月に募集を行い15名の参加を得て、7月から各々テーマを決めて実際の研究活動を行ってきました。

始めに、郷司会長より開会挨拶があり、『更なるソリューション技術の向上が要望され、特にプロジェクトマネジメント技術の向上が期待されている中、技術研究会における研究活動が地域のソフトウェア技術の普及向上に大変有意義であり、またもうひとつの目的である研究活動を通じての他社との交流で人間関係をより親密にする上での大変貴重な財産になる。』というコメントをいただきました。

その後、昨年に引き続き産学連携をより深める取組みとして、大分大学より新たな「研究シーズ」について以下のタイトルで紹介をしていただきました。また、パネル紹介・PCによるデモ紹介もしていただき、産学の交流の場として活用できたものと思います。

大分大学研究シーズ発表の内容は以下の通りです。

- ① **FPGA (Field Programmable Gate Array) と、その応用に関する研究：肥川助教授**
 —プログラム可能なデバイスであるFPGAの概要・設計方法とその応用について—

- ② **調査研究のデザインに応じた統計的モデルの構築：和泉助教授**
 —分子疫学等の複合分野におけるがん研究を中心に—
- ③ **Webユーザによる画像注釈付加への支援：中島助教授**
 —Web上にあふれる画像への注釈付加を人手で容易に行える方法について—



ICタグ部会の発表

続きまして、各技術研究部会の研究発表に移りました。研究発表は、ICタグ部会、組込ソフト部会の順で行い、発表内容は各部会とも興味深い内容でよく纏められており、特に、実際にプログラムを作成してのデモは目を見張るものがあり、わかりやすい発表でした。また、質疑応答も活発に行われました。

① ICタグ部会

テーマ「ICタグを使ったサービスについて」

要旨：ICタグを使ったシステム案件の紹介と、ICタグ精算システム（回転寿司）の実験モデルの開発を通してICタグとリーダの使用方の研究。

② 組込ソフト部会

テーマ「ハードとソフトの接点を学ぶ」

要旨：組込ソフトとは何か？組込ソフトの開発キットを使用して実験モデル（LEDの点滅装置・自律走行自動車）の作成を行い、ハードウェアとソフトウェアの接点の研究。

なお、各部会の発表資料は当協会のホームページで公開しています。

最後に、築城委員長より講評とお礼を申し上げ、各部会の代表者に約7ヶ月間の研究活動に対し労をねぎらいました。

(技術委員会)

System Age は21世紀、躍進のパートナー

グローバルな視野から部分を構成していくという、新しい総合論の時代「システム・エイジ(System Age)”。この概念を社名に取り入れ、システムの調査・分析からソフト開発、維持管理、コンピュータ・コンサルティングまで業務革新・高度化を目指すお客様の力強いパートナーとして、新しい時代への幕開けを少しでも手伝いたいと考えています。

 システムエイジ株式会社

〒870-0037 大分市中島中央1-4-30 TEL097-537-0618 FAX097-537-0992

♪ 第15回サウンズコンテスト ON THE COMPUTER 開催 ♪

日時：平成19年1月27日（土）13：30～16：30 会場：日本文理大学情報メディア学科 ピュアオーディオ



第15回を迎えたサウンズコンテストOn The Computerは、1月27日（土）に大分市の日本文理大学のピュアオーディオで大盛況のうちに開催されました。

全応募曲75曲の中から、予備審査を通過した16曲で本審査を行いました。大変レベルの高い中での激戦となりました。

その激しい競争を勝ち抜き、見事グランプリに輝いたのは大分市の岡崎温子さんの作品『流れ星』。若々しい感性と女性らしい細やかな叙情性のマッチした、素晴らしい出来映えでした。

審査中に会場の興味を大いにひいたのが、都合で会場に来られなかった学生さんへのインタビューを、携帯電話とパソコンを使った一種のテレビ電話で行ったこと。一昔前までSFだったようなことがどんどん実用化されているんですね。IT業界に身を置くものとして、音楽だけでなくメディアの融合の実用化というようなことも実感させられました。

また今回も、大分フットボールクラブの後援による「トリニータ応援歌部門」を実施、大変盛況でした。

当部門の最優秀賞は大分市の小迫剛さんの曲で、昨年度作詞部門での最優秀作に曲を付ける、という企画による作品でした。審査では、司会の大島三平さんのアシスタントを勤めた野尻紗希さん（写真上）に歌っていただきましたが、昨年の歌詞が見事な曲になって会場に流れ、たいへん感動的でした。この曲は今後一年間、九州石油ドームで開かれるトリニータの試合のBGMとして使われます。観戦に行かれた方は、試合前に流される音楽に是非ご注目ください。

今回も昨年に続き「コンピュータ・ミュージック+ワン」の試みとして、審査待ちの間、オカリナ奏者の宮村将広氏によるライブを行い、大変好評でした。

今回、日本文理大学様のピュアオーディオ・ルームを初めて使わせていただきましたが、最新の音響設備とコンピュータ・ミュージックの合体はお客様にも大変好評でした。会場設営等で大変ご苦勞をおかけした日本文理大学関係者、また、今回も多くの賞品提供をいただきました各社にも、紙面をおかりして厚くお礼を申し上げます。

（イベント委員会）

第15回サウンズコンテストのご報告 応募数：63名、75曲 来場者：約70名

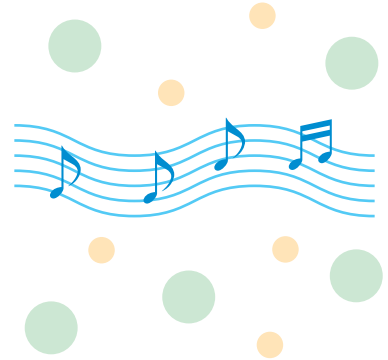
賞	氏名	年齢	地区	タイトル
賞グランプリ	岡崎 温子	20歳	大分市	流れ星
フリー曲部門 1位	永藤 賢一	45歳	栃木県	Charge Towards A Dream
フリー曲部門 2位	栗秋 貴志	28歳	東京都	大都市遠望
フリー曲部門 3位	福田 佳佑	22歳	大分市	Ending 一さらばこの地よ、さらなるあの地へー
トリニータ応援歌部門 最優秀賞	小迫 剛	64歳	大分市	昨年度選出歌詞への作曲
トリニータ応援歌部門 優秀賞	安部 由美	44歳	日出町	昨年度選出歌詞への作曲
審査員特別賞	高橋 智勇	29歳	東京都	Victory



グランプリの岡崎温子さん



© OITA F.C.



最優秀賞作品の贈呈式は、平成19年3月21日に九州石油ドームにおいて行われた。ナビスコカップの試合前に、マスコミ各社とサポーターが見守る中、大分フットボールクラブに贈呈された。

(写真左から、最優秀賞の小迫さん、阪田副会長、昨年度作詞部門での最優秀賞の阿部さん親子)



最新FOMA 好評発売中!



**ドコモショップ
金池店**

0120-68-0889 営業時間:月~土/10:00~19:00 日・祝/10:00~17:00
大分市金池町1-4-1

**ドコモショップ
高城店**

0120-18-6868 営業時間:月~土/10:00~19:00 日・祝/10:00~17:00
大分市百吉町1-34 (NTT大分日吉ビル1F)

ドコモショップくすのき港店

0120-63-6323 営業時間:月~土/10:00~19:00 日・祝/10:00~17:00
別府市浜町3-25

ドコモショップ杵築店

0120-85-1052 営業時間:月~土/10:00~19:00 日・祝/10:00~17:00
杵築市大字杵築字北浜

ドコモショップ竹田店

0120-58-7720 営業時間:月~土/10:00~19:00 日・祝/10:00~19:00
竹田市大字拜田原山下251

ケータイ新規申込・機種お取替 店頭価格より

**特別割引
クーポン券 1,050円引** (税込)

※平成19年4月末迄有効 ※本クーポン券は上記5店舗にて本体購入時のみご利用いただけます。
※他の割引券との併用が出来ない場合があります。

フレッシュさん紹介 よろしくお願いたします。

株式会社 オーイーシー
ビジネスソリューション部
ビジネスソリューション
第2グループ
永松 幸子



趣味：映画鑑賞、ギター
好きな言葉：一期一会

あっという間の一年でした。新しい仲間とともに、新しい環境の中で、新しい分野に挑戦する毎日。学生のとときの挑戦は自分自身のためでしたが、社会人となった今では人の力になれる自分になるためへの挑戦となりました。

できない・わからないことだらけだっただけに、自分が携わったシステムが実際にお客様に使われているのを見たり、そのシステムによって人や物の動く様を目にできたときは大変嬉しく、人の役に立つ喜びをかみしめています。

ご指導いただいている先輩方には技術的にも精神的にも支えられ、大変感謝しています。まだまだ未熟ではありますが、失敗を素直に認め勉強の機会とし、そこで学んだことを次に活かすことを心がけながら、これからも日々精進を重ね、気をひきしめて2年目に向かいたいと思います。

株式会社オーシーシステム
システム部
池崎 徹
趣味：音楽
好きな言葉：個性



念願の「SE」としての第一歩を踏み出してから早一年。この1年間はこれまでの人生で最も密度の濃いものでした。システムへの興味や憧れがほとんどで、入社当初の私は知識の乏しい感がありました。何をどうすればいいのかがまったく分からず、緊張と不安でいっぱいの日々が続きました。しかしながら、日々の積み重ねのおかげで、最近では成長の兆しを感じられるようになってきました。初めて作成したPGや、サーバーが動き出したときの感動は、今でも忘れられません。最近には心に余裕がでてきたのか、「仕事を楽しむ」という精神を持てるようになりました。これも、諸先輩方の熱心で暖かいご指導の賜物であり、感謝の毎日です。今の仕事内容は新鮮で、とてもやりがいを感じています。

私には勉強することがまだまだ山ほどあります。周りから信頼され、「私はSEだ」と胸を張って言えるようになるために、切磋琢磨していきたいと思っています。

株式会社大分シーイーシー
第一システム部
堤 麻紀子
趣味：本屋めぐり
好きな言葉：努力は実る



入社してから、もうすぐ一年が経ちます。大学も文系でIT知識に乏しい私にとって、入社してすぐの頃はとても不安でした。そんな私がこの一年間、会社の中で働いてこれたのは、会社の整った教育環境、そして何より先輩方の厳しくも暖かいご指導のおかげです。先輩方が懇切丁寧にご指導くださったおかげで、今では開発の仕事の一端も担えるまで成長できました。

もうすぐ4月になり、新入社員が入社してきます。私も、自分を支えてくださった先輩方のように、後輩を支えられるよう、より努力して自分を磨いていきたいと思っています。



就職と資格のKCS

注目のコース **大学併修科(4年課程)**

北海道情報大学とKCSを同時卒業!

- 日本初の通信衛星を使った大学教育
- 高校教員免許「情報」取得可能

新設コース **医療情報コース(3年課程)**

大分県初 医療情報コース誕生!!

医療機関で求められている「医療の知識」と「情報技術」を併せ持つ「医療情報技師」を育成

大学併修科 北海道情報大学との併修課程	4年	情報マルチメディアコース 高校教員免許「情報」取得可能
情報マルチメディア専門科	3年	情報システムライセンスコース マルチメディアライセンスコース 新設 医療情報コース

情報マルチメディア科	2年	情報システムコース マルチメディアコース
ビジネスパソコン科	2年	パソコンスペシャリストコース NEW 医療事務コース

情報の総合学園 実践教育プログラム提携先...☆マイクロソフト ☆オラクル ☆シスコシステムズ ☆サンマイクロシステム

KCS大分情報専門学校
北海道情報大学 大分教育センター

フリーダイヤル
0120-504-004
資料請求 (資料・送料とも無料) お問い合わせ先
〒870-0037 大分市東春日町17番19号
URL▶http://www.kcsoita.ac.jp 携帯▶http://www.kcsoita.ac.jp/k-index.htm



詳しくはホームページをご覧ください! KCS大分 検索

(携帯サイト)